標準仕様

総称	メタボライザー™		
機種	E40	M40	S40
処理方法	1～4検体 複数検体種別・ 多項目同時分析	1～4検体 複数検体種別・ 多項目同時分析	1検体 複数検体種別・ 多項目同時分析
最大分析項目数	40項目又は48項目*	40項目	40項目
処理サイクル	30秒／項目(HbA1c除く) 2分／電解質(Na, K, Cl)	30秒／項目(HbA1c除く)	30秒／項目(HbA1c除く)
分析条件	専用試薬カートリッジの2次元コードによる		
反応温度	37±0.5℃(電解質37.5±0.5℃)		
検体種別	血清(血漿)、全血(HbA1cのみ)		
検体容器	日立サンプルカップ、 日立微量カップ、採血管**		
測定波長	12波長(340～800nm)		
測定方式	干渉フィルター(1波長または2波長測光)		
操作部	モノクロ液晶(タッチスクリーン付)		
外部 インターフェース	プリンタポート:1 RS232-C:2	プリンタポート:1 RS232-C:2	プリンタポート:1 RS232-C:1
外形寸法	540(幅)×595(奥行)×450(高さ)mm		
質量	約30kg		
電源電圧	AC100V、50/60Hz、200VA		
動作温度	18～30℃(分析中は±2℃)		
動作湿度	30～85%RH(結露なきこと)		
ISE仕様	測定原理 イオン選択電極法（希釈法） 測定範囲 Na：100～180 mmol/L K ：2.0～9.0 mmol/L Cl ：60～120 mmol/L	————	————

*電解質を測定する場合、生化学36項目+電解質12項目
**使用できる採血管は、販売元へお問い合わせください。

測定項目

検査項目	分析法
ALP	JSCC***標準化対応法
γ-GTP	
LD	
GOT/AST	
GPT/ALT	
AMY	
CK	
GLU	ヘキソキナーゼ法
TG	酵素法(遊離グリセロール消去法)
T-CHO	酵素法
HbA1c	
HDL-C	直接法
LDL-C	
CRE	酵素法
T-BIL	
BUN	ウレアーゼ･GLD法
UA	ウリカーゼ･ペルオキシダーゼ法
TP	Biuret法
ALB	BCG法
CRP	ラテックス凝集比濁法
Ca	OCPC法
IP	フィスケ･サバロー法
Na, K, Cl	イオン選択電極(ISE)法

***日本臨床化学会

●オプション
小型サーマルプリンタ
バーコードリーダー(E40 ／ M40)

●消耗品
洗浄水パック／サンプルカップ／専用洗剤／ ISEカセット(E40)

●お客様で交換いただく部品
接続チューブ／光源ランプ／シリンジ

メタボライザー™は、日立クリニカルアナライザー E40/M40/S40の総称です。
【医療機器製造販売届出番号E40：13B3X10072000003】
【医療機器製造販売届出番号M40：13B3X10072000002】
【医療機器製造販売届出番号S40：13B3X10072000001】

⚠ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、つぎの事項を順守してください。
●ご使用の際には必ず製品付属の取扱説明書をお読みください。
●本製品は必ず専用試薬カートリッジをご使用ください。
●使用済の専用試薬カートリッジ、検体容器などは、法令に準じて処理してください。
●修理･保守･サービスについては、お買い上げの販売元へお尋ねください。

注意事項
●本カタログの記載内容は、2013年1月現在のものです。製品の仕様･外観を予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

●販売元
積水メディカル株式会社
インターネット･ホームページ http://www.sekisuimedical.jp
〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目13番5号 KDX日本橋313ビル

●製造販売元
日立化成株式会社
インターネット･ホームページ http://www.hitachi-chem.co.jp
〒100-6606 東京都千代田区丸の内一丁目9番2号

●製造元
日立マクセル株式会社
インターネット･ホームページ http://www.maxell.co.jp/jpn
〒822-1296 福岡県田川郡福智町伊方4680番地

●販売店

専用Webサイト http://www.hitachi-chem.co.jp/japanese/products/pgr/m40/

PRINTED IN JAPAN(ICC)
018Rev000 | 2013.01

Hitachi Chemical
Working On Wonders

日立クリニカルアナライザー

新発売

生化学･電解質(Na、K、Cl)
測定機能搭載

E40
M40/S40

日立クリニカルアナライザーE40

その場で検査、その場で結果がわかる小型自動分析装置

HITACHI

日立クリニカルアナライザー

新発売 E40

M40の機能に加え、
待望の電解質（Na, K, Cl）測定機能を搭載!

新開発のカセット式電極で、生化学と電解質の検査がこの一台で可能となりました!

いつでも簡単な操作で正確な測定結果が得られます。
患者様、医師、検査技師、看護師、みなさまの「早く知りたい!」にお応えいたします。

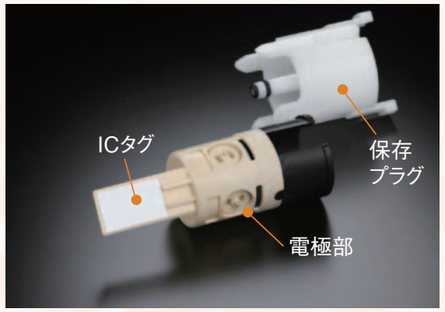
- 電解質（Na, K, Cl）の測定時間は5.5分、迅速です
- ICタグでカセット式電極の有効期限、測定回数を管理します
- 電解質の測定はISEカセットとISEカートリッジをセットするだけ

内蔵タイプでコンパクト

ISEカセットを本体に内蔵させることにより、設置スペースはS40/M40と全く変わりません。

ISEカセット（カセット式電極）

ISEカセットは1ヵ月または150検体の測定が可能なセミディスポーザブルタイプです。
ICタグで有効期限や測定回数を管理するので、便利です。



院内に検査専門スタッフがいなくても大丈夫?

操作が簡単なので、問題ありません!

電解質（Na, K, Cl）を測定するときは検体とISEカートリッジ1個をセットするだけ!
朝の測定準備はISE-CCカートリッジ1個をセットして行なうデイリーチェックです。
どちらもM40/S40と同じ2次元コード付カートリッジを使った簡単な操作です。
カートリッジに必要な試薬が全て封入されております。

※カセットを取り替える際などにはキャリブレーションが必要となります。

電解質を含む多項目同時分析の測定時間は?

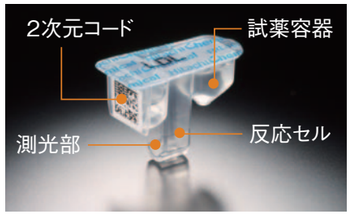
迅速です!

例えば、腎機能検査として電解質（Na, K, Cl）および生化学5項目（BUN, CRE, UA, Ca, IP）を分析すると、まず5.5分後にはNa, K, Clの測定結果をタッチ操作パネル上で参照できるようになり、20分後に全測定結果が得られます。

検体セット → 専用試薬カートリッジセット → 電解質（Na, K, Cl）測　定 → 測定結果 **約5.5分** → 生化学5項目測　定 → 測定結果 **約20分**

専用試薬 セラテスタム（E40/M40/S40共通）

試薬液の保管容器と、反応・測光容器を一体化した、使い捨てタイプの試薬カートリッジです。
分析に必要な情報はカートリッジに貼付の2次元コードに記録しているので、お客様による分析条件の設定作業は不要です。



日立クリニカルアナライザー

M40/S40

エビデンスに基づく説得力のある患者指導――

メタボリックシンドローム対策の切り札がここにあります。

メタボライザー™*が生活習慣病・メタボリックシンドロームの予防・改善、保健指導をサポートします。
液状試薬の採用により、大型自動分析装置と互換性のあるデータが得られます。

＊メタボライザー™は、E40/M40/S40の総称です。

大型自動分析装置と互換性のある信頼性の高いデータがその場で得られます

タッチパネルを使用した直感的な簡単操作！

特定健診の血液検査全項目に対応しています

特定健診・特定保健指導の必須血液検査8項目を完全カバー!

症状に応じた検査への対応も万全です。(計22項目)

血糖検査	HbA1c	GLU						
脂質検査	TG	HDL-C	LDL-C	T-CHO				
肝機能検査	GOT/AST	GPT/ALT	γ-GTP	T-BIL	ALB	ALP	LD	TP
腎機能検査	BUN	CRE						
副甲状腺機能検査	Ca	IP						
膵機能検査	AMY							
痛風検査	UA							
心筋検査	CK							
炎症マーカー	CRP							

特定健診項目

〈必須項目〉
- 質問票(服薬歴・喫煙歴等)
- 身体計測(身長、体重、BMI、腹囲)
- 理学的検査(身体診察)
- 血圧測定
- 血液検査　・血糖検査(空腹時血糖またはHbA1c)
  ・脂質検査(TG・HDL-C・LDL-C)
  ・肝機能検査(GOT/AST、GPT/ALT、γ-GTP)
- 尿検査(尿糖、尿蛋白)

〈医師が必要と認めた場合に実施する項目〉
- 心電図検査
- 眼底検査
- 貧血検査(赤血球、血色素量、ヘマトクリット値)

検査データは、信頼できるの?

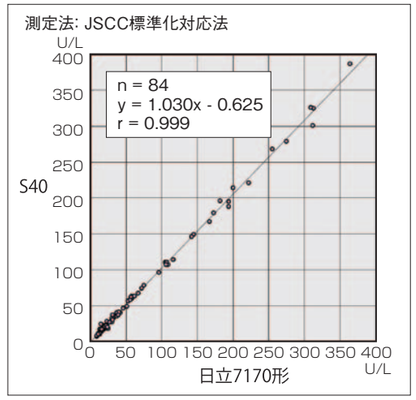
大型機と同じ測定法使用で正確です!

ウェットタイプの専用試薬を使用しているため、大型自動分析装置と互換性のある測定結果が得られます。他の医療機関に患者様を紹介する際の検査結果としても利用できます。

JSCC※標準化対応法(酵素項目)

※日本臨床化学会

●AST相関



NGSP認証を取得しています!

HbA1cの専用試薬セラテスタム A1Cは、NGSPの基準測定施設 ASRL#1(一般社団法人 検査医学標準物質機構)よりNGSP認証を受けております。

ランニングコストが心配・・・・

経済的です!

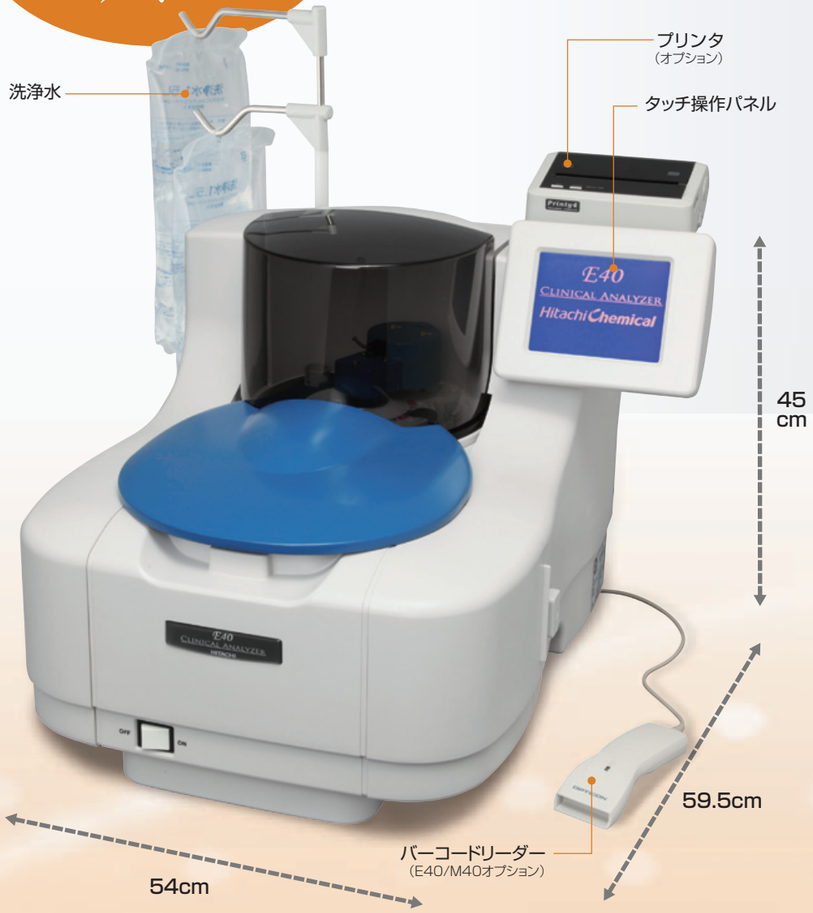
1テスト1カートリッジ方式を採用。1検査項目あたりのコストは約100円とリーズナブル。カートリッジは個包装のため、無駄が出ず、患者さん一人ひとりに合わせた項目を自由に選択していただくことが出来ます。

支出(ランニングコスト)	
専用試薬カートリッジ(5項目)	約500円
その他(消耗品等)	約100円
支出合計(1検体あたり)	約600円

注)上記価格は税抜きです。

簡単操作は、
全機種（E40/M40/S40）共通です。

コンパクトサイズ



操作は簡単

検体と分析したい専用試薬カートリッジをセットしてスタート。
簡単に操作できます。

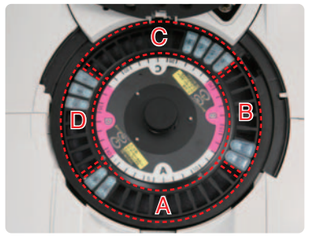
※1検体、5項目の場合（電解質を除く）

微量検体にも対応

日立微量カップ、採血管にも対応。
量の少ない検体でも安心です。

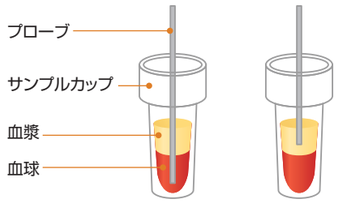
1回に4検体まで測定可能

1回で4検体まで同時に測定できます。
検査項目の異なる複数の検体測定が可能です。（E40/M40）



HbA1cとGLUを効率良く測定（DMモード）

DMモードを選択すれば血球部分でHbA1c、血漿部分で血糖を測定し、2項目同時測定が可能です。HbA1cとGLUの2項目検査なら、4検体分を約25分で測定できます。（E40/M40）



バーコードリーダーがオプションで選べるようになりました

検体ID等を打ち込む必要がなくなり、より検体の管理がスムーズになります。

（使用機種 OPTION OPL-6845）

購入・設置に関しては、お買い上げの販売元にお問い合わせください。